

旬のフルーツは
こちらどうぞ!

三原エリア

果実の森公園

[マップP8-B]
三原市大和町大草75-28
☎0847・34・0005
梨 [8月中旬～9月中旬]
ぶどう [8月下旬～10月]
りんご [9月中旬～11月]
柿 [11月上旬]
キウイ [11月]・栗 [9月下旬～]

白龍湖観光農園

[マップP8-B]
三原市大和町大草398
☎0847・34・0234
梨 [8月下旬～9月]

世羅エリア

梶川りんご園

[マップP8-A]
世羅郡世羅町安田478-82
☎0847・22・2926
ぶどう [8月下旬～9月]
りんご [8月下旬～11月上旬]
キウイ [9月下旬～10月]

世羅幸水農園

[マップP7-A]
世羅郡世羅町本郷365-20
☎0847・25・0174
すもも [7月]
梨 [8月中旬～10月上旬]
ぶどう [8月下旬～9月]

世羅大豊農園

[マップP8-A]
世羅郡世羅町京丸804
☎0847・27・0231
梨 [8月中旬～10月上旬]
ぶどう [8月下旬～9月]

世羅向井農園

[マップP8-A]
世羅郡世羅町安田417-6
☎0847・22・3275
りんご [8月下旬～11月上旬]
ぶどう [8月下旬～9月]
洋梨 [10月中旬～11月]

ラ・スカイファーム

[マップP7-A]
世羅郡世羅町別迫1093-24
☎0847・24・0614
栗 [11月]

そのまま食べるか
熟柿で食べるか

甘柿では有名な「富有(ふゆう)」、渋柿では「西条柿」が主につくられている。果実の森公園では大玉の「陽豊(甘)」や、希少な木材としても有名な「黒柿(渋)」もある。
■JA三原中中之町出張所
☎0848・63・8886

柿 三原



黒・赤・緑と彩り豊か
食べ比べもオススメ

皮の色により3種に分類されるぶどう。三原では「高墨(たかすみ)」「ピオーネ」、世羅ではワインに使用される「ベリーA(赤)」「ハニービーナス(白)」が主に栽培されている。世羅のぶどうは標高が高く、昼夜の温度差から色つきも良く味も美味しいと評判。



ぶどう 世羅 三原



世羅大豊農園では種なしの「ベリーA」を観光狩用に栽培中。「色や品種が違うのが育てておもしろいよね」と、大豊農園の松村さん。



ハート→

フルーツ キウイ 三原



鮮やかな緑!さわやかな甘さ

みはらっせで育つ主な品種はきれいな緑色の果肉になる「ヘイワード」。果実の森公園には果肉の色が濃く甘味が強い、純国産種「香緑(こうりよく)」という珍しい品種も。自然に近い状態で栽培される“もみじフルーツ”も注目だ。

赤いキウイも発見!

中心部が赤い“もみじフルーツ”は10月上旬から年末にかけてがシーズン。

■ふでかけ元気村(国重さん)
☎0848・67・0392



栗 世羅 三原

日本各地でみられる栗の歴史は縄文時代からと古く、実は栄養価も高い果物。果実の森公園やラ・スカイファームで栗拾いが体験できる。

「秋」は果実の
”甘味”が
嬉しい季節!!



なしといえは
せらよね

世羅 三原

梨 世羅を代表する果物
果汁タップリの赤梨たち

約50年前に関東から苗を持ち帰り栽培を始めた世羅梨。いまでは世羅といえは...と、全国的にも有名になった。品種は「赤梨三水(幸水・豊水・新水)」を中心に、新高・豊水・幸水の良いとこ取りをした「あきづき」や平均1kgにもなる大きな「愛宕(あたご)」など数多くあり、加工商品も人気となっている。



樹齢400年の原木

世羅町青近、黒木さん宅の庭にある樹齢400年のヤマナシの古木。高さ15m、幹周2.2m、ヤマナシで県下で2番目の巨樹になり、洋梨に似た小さな実をつける。世羅町の天然記念物。



洋梨

ジューシーで
独特の食感

世羅

世羅向井農園では果肉がとろけるような口当たりの「ラ・フランス」をはじめ、熟すと果皮が黄色になる「ル・レクテマ」などの品種を扱う。



いちじく 三原

果実のつぶつぶ食感が特徴

約370年前に中国から伝わったといわれる「蓬萊柿(ほうらいし)」。三原では沼田東エリアでの栽培が古く、適度な甘みとほのかな酸味があり上品な味わいがある。

りんご 世羅 三原

青空の下で
皮ごと丸かじり!

りんご狩りもできる梶川りんご園では長期間りんご狩りができるように、収穫時期がずれる品種を栽培。主な品種は甘味と酸味がほどよく調和し、多汁で歯ごたえがある「千秋(せんしゅう)」をはじめ「つがる」「王林」や、スイーツ作りに適した「秋映」など約10種近く育てる。

